

平成20年度第1回
千葉市介護保険運営協議会あんしんケアセンター等運営部会議事録

- 1 日時 平成20年5月15日(木) 19時～21時
- 2 場所 中央コミュニティセンター8階会議室
- 3 出席者 (委員) 畔上加代子、飯田禮子、神山邦子、藏屋勝敏、宍倉邦明、
高野喜久雄、田邊宗一郎、松崎泰子、広岡成子、山崎和子、和田和子(委員12名中11名出席)
(事務局) 高齢障害部長、高齢福祉課長、高齢施設課長、介護保険課長、
ほか8名

4 議題

- (1) 平成19年度あんしんケアセンターの実績について
- (2) 地域密着型サービス事業者の指定報告について
- (3) 地域密着型サービス事業者の指定更新の報告について
- (4) 地域密着型サービス事業者の平成20年6月1日付指定について
- (5) 平成20年度における公募による事業者の選定について
- (6) その他

5 議事の概要

議事に先立ち、議題(4)、(5)は非公開であることを確認した。

- (1) 平成19年度あんしんケアセンターの実績について
事務局より資料に基づき報告を行い、質疑応答、意見交換を行った。
- (2) 地域密着型サービス事業者の指定報告について
事務局より資料に基づき基準案の説明を行い、質疑応答、意見交換を行った。
- (3) 地域密着型サービス事業者の指定更新の報告について
事務局より資料に基づき報告を行った。
- (4) 地域密着型サービス事業者の平成20年6月1日付指定について
事務局より資料に基づき説明を行い、質疑応答、意見交換を行い、一施設は事業者に見直しを、一施設は承認された。
- (5) 平成20年度における公募による事業者の選定について
事務局より資料に基づき説明を行い、質疑応答、意見交換を行った。
- (6) その他
議案なし。

6 会議経過

	<p>議事に先立ち、事務局より会議は一部非公開であることを確認し、その後、部会長が議長となり議事を進行した。</p> <p>議題（１）平成１９年度あんしんケアセンターの実績について</p>
委員	<p>特定高齢者数が増えたが、特定高齢者のプラン作成数が昨年と変わらない。全体としては、だいぶ介護予防は広がっていると思うが、実際的には介護予防は浸透し、実績は上がってきているのか。</p>
事務局	<p>特定高齢者を見ますとプラン作成について横ばいということです。65歳以上の高齢者にはウォーキングマップ等を入れた介護予防冊子を作成配付し、それぞれで介護予防に取り組んでいけるよう啓発しています。</p>
委員	<p>一般的には介護予防が広がってきているようです、認知症が倍位になっているのを見ても介護予防が市民に広がってきた感があるが、まだまだと思います。</p>
事務局	<p>市民の介護予防の理解は広がりつつあり、18年度から市では出前講座という制度を開設しました。その中で、18年度は高齢福祉課への要望が1番多く、市民の中でだんだんと関心が広がりつつあるのではとっております。</p>
委員	<p>総合相談内訳の表を見ておどろいている。介護保険制度がダントツに多いが、船橋ではだいたい虐待、認知症と介護保険が5分5分位です。この資料のなかでは、まったく介護保険の知識のない人が多いのか。</p>
事務局	<p>詳細は持ち合わせていないが、制度をまったく知らないという人ではなく、やはりサービスの提供、介護保険料の相談が多い。</p> <p>介護保険制度そのものは、市が実施した高齢者実態調査というアンケート調査をみても市民の約5割が内容を知っているという結果がある。名前を知っているという人を含めると7割以上となり定着してきていると思われる。</p>
委員	<p>あんしんケアセンター毎に実績にばらつきがあるので評価したらという意見が前回あったが予算と人員に問題があるのか。</p>
事務局	<p>あんしんケアセンターの人員配置は6カ所増員して体制強化している。</p>
委員	<p>予防給付プラン作成はセンターの方が委託より多くなっている。プラン作成のため、あんしんセンター補助金を上げていくのは大変だと思う。プラン料を上げたシミュレーションをしてはどうか。</p>
事務局	<p>シミュレーションは行っていないが、市は3職種によるプラン作成70件を超えるものについて70件につき1名の雇用とし、委託料50万円を支払うとしている。プラン報酬で4,000円と決まっているが、加算方式を採っている</p>

	<p>自治体もある。本来のあんしんケアセンター業務の総合相談、権利擁護、特に虐待に力を入れてほしい。</p>
委員	<p>身体的だけでなく財産上の問題等、虐待の相談があった場合その後の対応はどうなっているのか。</p>
事務局	<p>虐待の相談があった場合、全般的窓口はあんしんケアセンターで対応するが必要に応じて民生委員、保健福祉センター、警察などと虐待ネットワークを構築して支援おり、他方面から支援を行うこととしている。</p>
委員	<p>地域に認知症の人がたくさんいる。民生委員に紹介したらあんしんケアセンターの職員はどうしていいかわからず帰ってしまった。あんしんケアセンターの職員はアドバイスができるようにしっかり勉強してほしい。</p>
事務局	<p>厳しく受け止めて、認知症を知らないあんしんケアセンターの職員がいたのでは困るので研修をしてきちんと対応する。</p>
委員	<p>連絡会議ばかりしても問題解決にならないので具体的に実践して頂きたい。</p>
	<p>議題（２） 地域密着型サービス事業者の指定の報告について</p>
委員	<p>今年度の地域密着型サービス事業者指定の基本的な考え方をうかがったが、認知症高齢者グループホームの指定に関しては、美浜区は取り残されているということなのか？この２年間５４人分の整備はぜんぜん進まなかったということか。</p>
事務局	<p>平成１８・１９年度とそれぞれ２ユニットずつ公募をしたが、手が挙がらなかった。ただ公募を締め切ってから事業者が相談に来たことがあり、事業者が整備するタイミングと公募タイミングが合わないようだ。事業所の用地確保の問題が一番のネックで、そのタイミングが合ったときに、相談に乗れば整備が進むのではないかという考えもあり、平成２０年度は随時相談としたところである。</p>
委員	<p>広域型特定施設の整備数はいくつか。</p>
事務局	<p>平成２０年４月１日時点で、４２事業所２，６０１人分整備されている。未整備の圏域は第８圏域と第１２圏域だけである。</p>
委員	<p>介護療養型医療施設から認知症高齢者グループホームに転換した事業所の指定の報告があったが、その事業者が持っていた介護療養型医療施設の病床のうち、なんとか半分は地域密着型サービスである認知症高齢者グループホームに転換された。市内全域で、平成２３年度までには徐々に転換されるということか。</p>

事務局	<p>昨年度中に県が地域ケア構想を策定するはずだったが、まだ最終的に出来上がったという報告は受けていないのでなんとも言えないが、その構想には介護療養型医療施設の転換計画も盛り込まれると聞いているので、そちらに沿って進めていくというのが基本的な考え方となる。</p> <p>議題（３） 地域密着型サービス事業者の指定更新の報告について</p>
委員	<p>指定更新が今年度から始まったということだが、これから毎年出てくるのか。</p>
事務局	<p>指定更新は、年１回ではなく事業所の指定日に合わせて行なわれるので、毎月行なうこととなり、当部会には毎回報告するものが出てくることになると思う。</p> <p>議題（４） 地域密着型サービス事業者の平成２０年６月１日付指定について</p> <p>非公開</p> <p>議題（５） 平成２０年度における公募による事業者の選定について</p> <p>非公開</p> <p>議題（６） その他</p> <p>議案なし</p> <p>次回予定９月を確認し、閉会する。</p>